

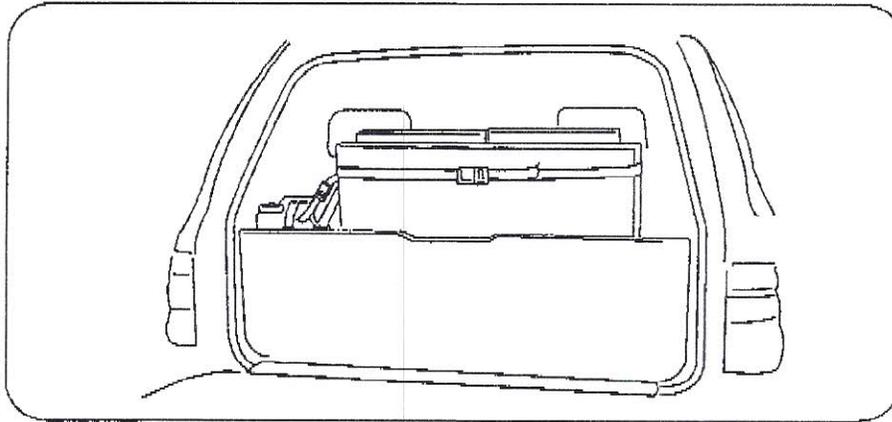
カタログNo. グレー =BC-438
ベージュ=BC-439
抗 菌=BC-442

Bed CruiserTM4

取扱説明書

ベッドクルーザー4 (グレー、ベージュ、抗菌)

トヨタランドクルーザー100 (乗車定員無変更)



Bed Cruiser⁴ をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品を安全かつ、末永くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読
みになりご使用ください。また、読まれた後も、車検証と共に、大切
に保管してください。

販売店様へ

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しくださいます様
お願い申し上げます。



株式会社サン自動車工業

本社 157 東京都世田谷区鎌田3-18-1

Te l 03-3708-3333 Fa x 03-3708-3334

グレー =MSA98F03
ベージュ=MSA98F04
抗 菌=MSA98G02

取扱の前に本説明書を必ずお読みください！

《取扱に関する安全上の注意事項とお願い》

- 本取扱説明書には安全かつ、正しく商品を御使用していただくための注意事項を示してあります。よくお読みになって、内容を理解してからお使いください。
- 本製品を改造したり、加工を行うことは絶対にしないでください。
- 本製品の取付、取扱説明書の記載事項に従わない取扱を行った場合は、本製品の機能等を阻害するばかりでなく、車両等の不具合になる恐れがありますので絶対に行わないで下さい。
- 本製品の取付、取扱説明書の記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねます。
- この取扱説明書には、つぎのマークを使用しています。 **△警告** **△注意** は特に重要な事項です。必ず読んで守って御使用下さい。

△警告

この表示が付いている説明は安全のために必ず守っていただきたい注意事項です。注意事項を守らない間違った取扱をされた場合、生命の危険、又は重大な傷害につながる恐れがあります。

△注意

この表示が付いている説明は安全のために必ず守っていただきたい注意事項です。注意事項を守らない間違った取扱をされた場合、傷害や事故、につながる恐れがあります。

《車両運行に関する注意事項》

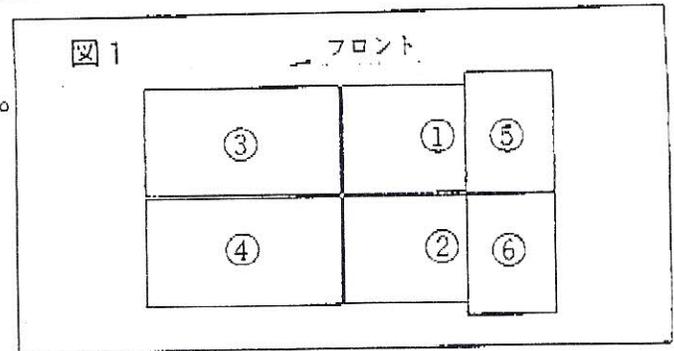
- 構造変更検査を受けてキャンピング車として登録を終えた車両から本製品を取り外すことは絶対に行わないで下さい。
本製品を取り外すと、不正改造車になり、道路運送車両法、道路交通法等により、罰則の対象になります。

その他商品の使用方法や内容に不明な点がございましたら商品の購入先
又は、当社までお問い合わせください。

A 就寝設備のセッティングと収納

1 下段ベットマットの設営

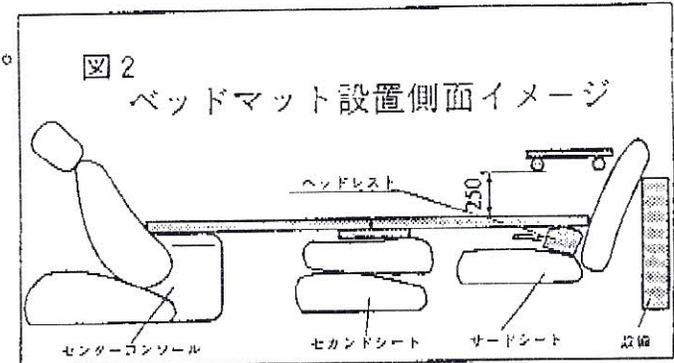
1) 図1の①②③④⑤⑥を番号順に取り付けます。



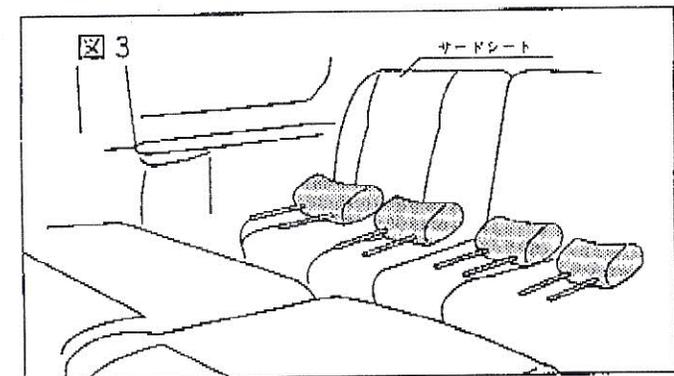
2) 完成時の設置イメージは図2の様になります。

3) ファーストシートを最前部に位置して背もたれを前に倒して下さい。

4) セカンドシートを倒して下さい。



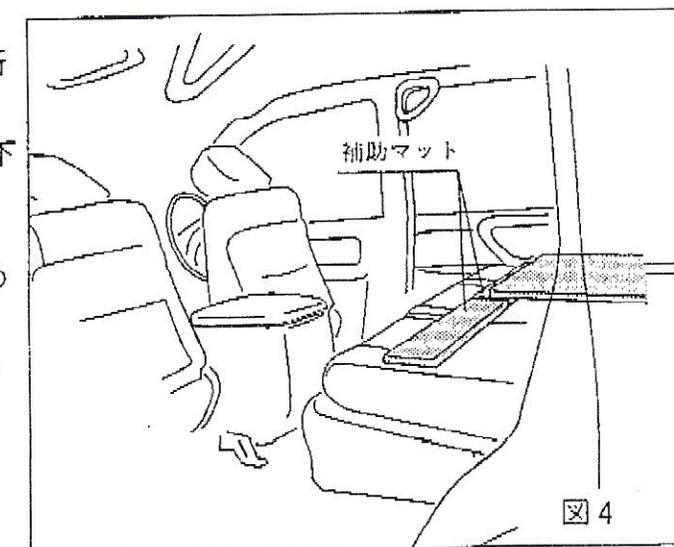
5) セカンドシート、サードシートのヘッドレストを取り外して、を図3の様にサードシートの座面に設置して下さい。



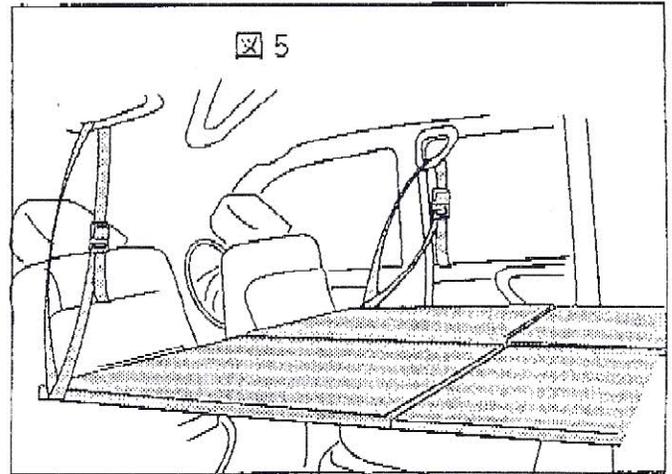
6) スペーサー用のマットを図4を参考に2カ所敷いて下さい。

7) そのうえにベットマット①②③④をのせて下さい。

注：尚キャンピングカー登録の条件を満たすためベットマットが大きく、車両内張りに干渉することがありますが不良品ではありませんのでご了承下さい。

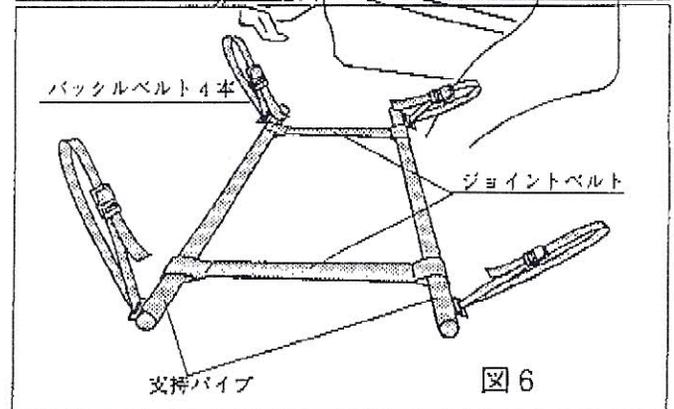


- 8) ③④ベッドマットの裏にはバックルベルトが取り付けられていますので図5を参考にアシストグリップに掛けて下さい。
バックルベルトはベッドマットはね上がり防止の機能があります。
- 9) ①～④のベッドマットが平らになるようにスペーサーベッドマット位置とバックルベルトの長さ及びヘッドレスト位置を調節して下さい。

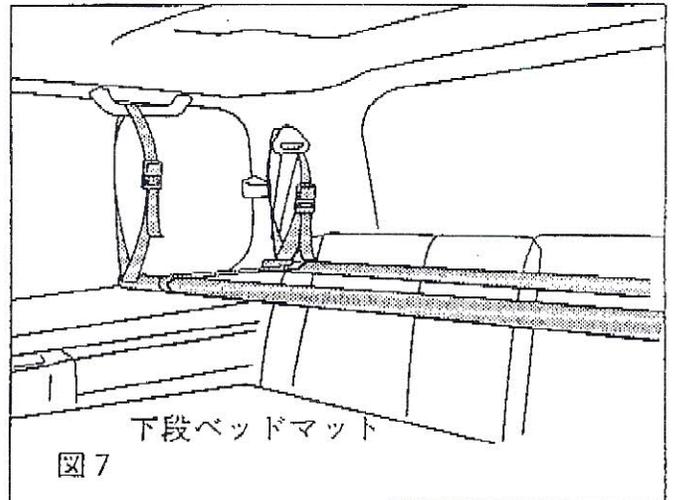


2 上段ベッドマットの設営

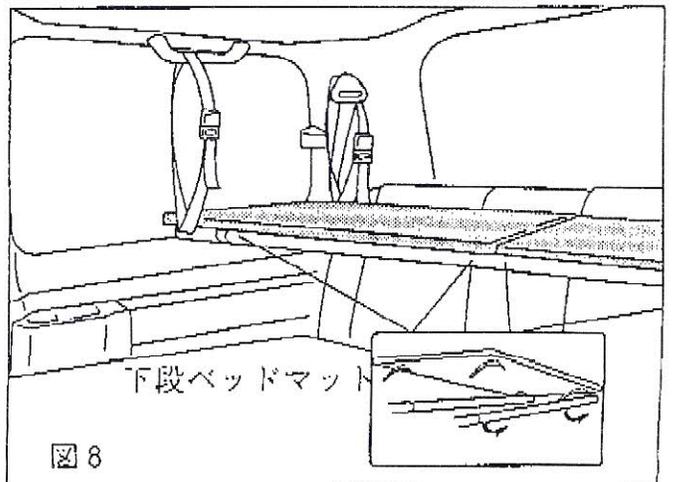
- 6) 図6を参考に補助パイプをジョイントベルトでつなぎます。
- 7) 図6を参考に補助パイプの両端にあるループにバックルベルトを通してください。



- 8) 図7を参考にバックルベルトをアシストグリップ及びシートベルトアンカーに掛けて下さい。



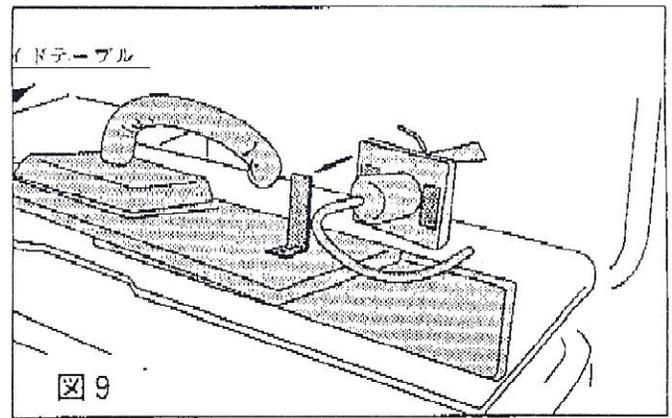
- 9) 図8を参考に8)で取り付けした支持パイプの上にベッドマット⑤⑥を乗せて下さい。
ベッドマットの固定は図8枠内を参考にマット裏面に取り付けてあるマジックテープをパイプに巻き付けて固定して下さい。



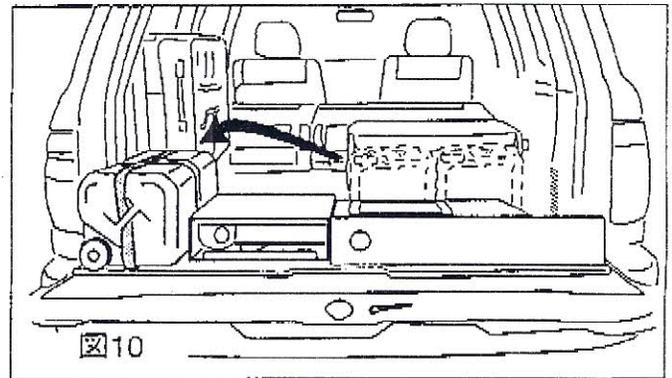
△注意 上段ベッドマットは、子供専用（1名30kg）です。大人は絶対に乗らないで下さい。
上段ベッドマットは子供1名分のスペースを確保していますが余裕があるようであれば下段マットを使用して下さい。

3 走行時ベッドマットの収納

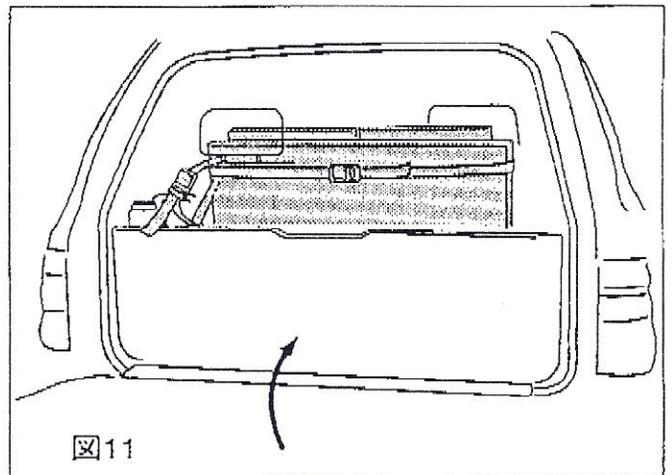
- 1) ポンプを使用していた場合は図9を参考にハンドポンプをサイドテーブル裏面に取り付けてあるステーに取り付けて下さい。



- 2) タンクを使用していた場合は図10を参考に給排水タンクをバックルベルトでくくりつけて下さい。
給排水タンクの栓は確実に締めて下さい。



- 3) サードシートを着座できる状態にして下さい。
- 4) ベッドマット6枚全てをサードシート後ろに立てかけて、付属のバックルベルト(2300mm)で図11を参考に固定して下さい。
- 5) 図11を参考にキットパネルを起こして、左側に取り付けてあるバックルベルトをサードシートのヘッドレストにくくりつけて下さい。キットパネルの倒れ込み防止の機能があります。



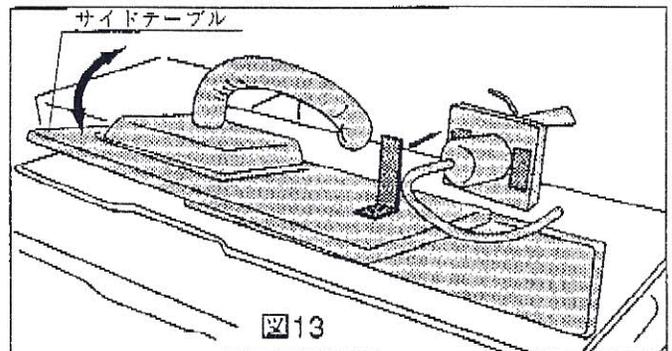
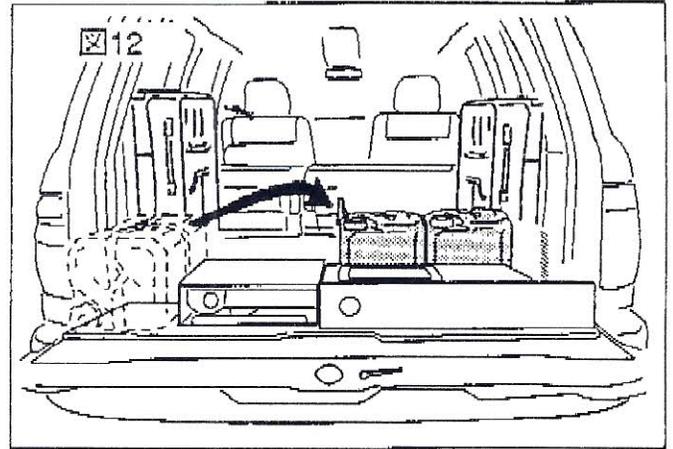
△ 注意

- ベッドマットには、それぞれ設置位置があります。取扱説明書に従って間違いのないように設置してください。ベッドマットの固定が不十分ですと就寝時にベッドマットが外れて思わぬ事故の原因となります。
- ベッドマットは難燃性素材を使用していますが、就寝時の寝たばこはお止め下さい。商品の破損や事故の原因となります。
- ベッドの就寝定員は大人二名、子ども二名です。定員オーバーは、破損の原因となります。
- ベッドは就寝以外の目的で使用しないで下さい。又、ベッドマットの上で飛び跳ねたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい、破損や、事故の原因となります。
- 就寝の際は一酸化炭素中毒等の防止の為、換気を十分行って下さい。
- 全ての設備の使用は必ず水平な場所に停車し、エンジンを切って使用して下さい。

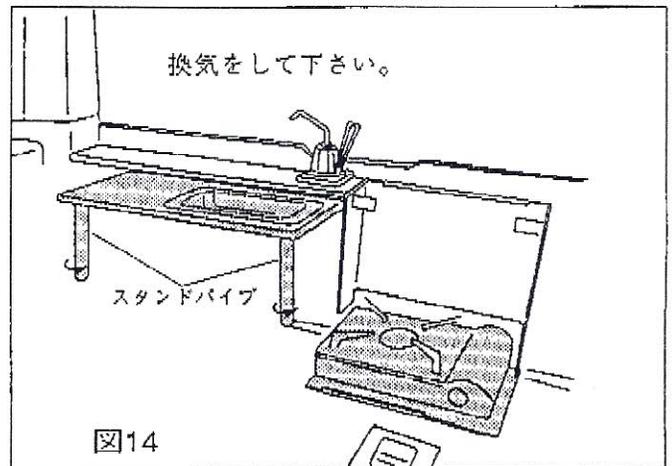
B シンク、調理台、コンロの取扱について

1 シンク設備の設置

- 1) キットパネルを手前に倒して下さい。
- 2) サードシート左右両側を車両の取扱説明書に従ってはね上げて下さい。
- 3) 給排水タンクを図12を参考に図の位置の後ろに位置して下さい。
- 4) サイドテーブルの裏面に取り付けられているハンドポンプを取り外して丸穴に差し込んで下さい。(図13)



- 5) 給排水のホースをそれぞれタンクに差し込んで下さい。
- 6) 図14を参考にスタンドパイプをテーブルに取り付けてキットパネルを起こして下さい。
- 7) 図14を参考にして、使用の有無に関わらずコンロキットを手前に倒し込んで下さい。キットパネルの安定の役目をしています。



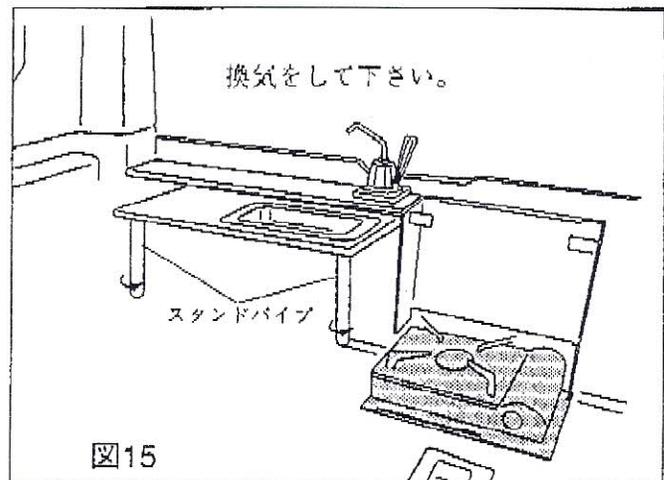
▲注意

- 給水タンクの水を飲料水として使用する場合は衛生管理を徹底してください。
- 給水タンク、排水タンクは、タンクケースに入れて走行中は必ずせんを閉めてください。
- 給水ハンドポンプは強く押すと破損する恐れがありますので丁寧な操作をお願いします。
- シンク、タンクに60℃以上のお湯を入れたり、調理スペースに熱くなったナベ、ヤカン等を置いたりしないでください。各設備の破損、変形の原因となります。
- 給/排水タンクの容量は同じになっていますので給水タンクに水を補充したときは排水タンクのオーバーフローに十分注意してください。
- シンク部分の汚れは中性洗剤を薄めて洗った後、水で洗い流してください。たわし等の硬いものでこすると、表面を傷つけます。
- 排水タンクにたまった汚水は排水施設に捨てるか、持ち返りましょう。
- 給水タンクは右側、排水タンクは左側に設置して下さい。間違えて汚水を飲んでしまう恐れがありますのでよく確認してご使用して下さい。

C コンロ設備の使用について

1 コンロの使用手順

- 1) コンロキットは図15の状態で使用します。
- 2) ガスコンロの取扱説明書に従ってガスボンベをセットします。
- 3) 窓やゲートを開けて十分な換気を行います。
- 4) 使用後は、遮熱板が十分に冷えてからボンベを取り出し、設営と逆の手順で収納してください。



△ 警告

- コンロは、付属のコンロ取扱説明書に従って使用してください。
- コンロを使用する際は燃えやすいものを周囲に置いたり、その場を離れたりしないでください、火災の原因となります。
- コンロを使用する際は、十分に換気を行ってください。窓等を締めきった状態で使用をしますと一酸化炭素中毒を起こす恐れがあり、大変危険です。
- コンロ収納時は、必ずガスボンベをコンロから取り出してください。直射日光の当たる場所や、ヒーターの温風の当たる場所などに放置されますと破裂する恐れがあり大変危険です。
- 天ぷら、揚げ物等の高温調理、油はねを起こすような調理は避けてください。車内を汚すばかりでなく、火災の原因となり、大変危険です。
- コンロの使用直後は遮熱板等、周囲が高温になっていることがありますので、十分冷えるまで手を触れたり、お子様が近寄らないように気を付けてください。

ベッドマット・グレー色 : BC438

ベッドマット・ベージュ色 : BC439

ベッドマット・クレンズ : BC442

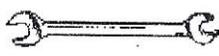
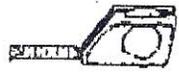
取 付 要 領 書

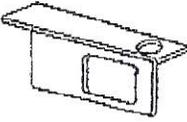
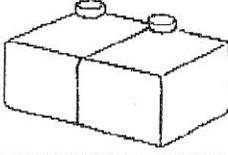
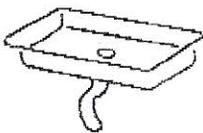
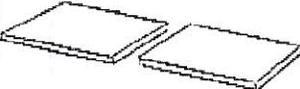
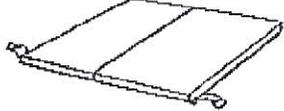
この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

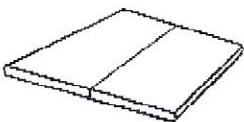
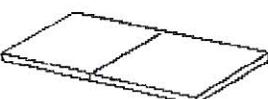
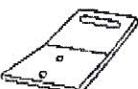
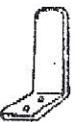
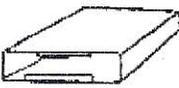
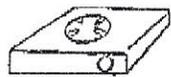
この取付要領書を取り付ける前に必ずお読み下さい。

組立前に構成部品等、内容をお確かめ下さい。万一、不良品、部品の不足がありましたら
お買い求めの販売店へご相談下さい。

ベッドクルーザー 4 TOYOTA・L/C100 (ワゴン、NP)

使用工具 (下の工具を用意して下さい。)			
ソケットレンチ (10、12、14mm)	スパナ (10,12,14mm)	プラスドライバー -	メジャー
			

構成部品		
① 化粧板 1 : 1 枚 	② 化粧板 2 : 1 Set 	③ 給排水タンク : 各 1 個 
④ シンク ASSY : 1 Set 	⑤ ポンプ ASSY : 1 Set 	⑥ 支持パイプ : 2 Set 
⑦ ジョイントベルト : 2 本 	⑧ スペーサーベッドマット : 2 枚 	⑨ ベッドマット (フロント) : 1 Set 

<p>⑩ ベッドマット (リア) : 1 Set</p> 	<p>⑪ ベッドマット (アッパー) : 1 Set</p> 	<p>⑫ バックルベルト (L=1500): 5本</p> 
<p>⑬ バックルベルト (L=2300): 2本</p> 	<p>⑭ エンドキャップ: 6個 (パイプ用)</p> 	<p>⑮ ゴム栓 : 1個</p> 
<p>⑯ 化粧板固定BKT :(LH×1, RH×1)</p> 	<p>⑰ 固定BKT 1 : 3個</p> 	<p>⑱ 固定BKT 2 : 3個</p> 
<p>⑲ 固定BKT 3 : 2個</p> 	<p>⑳ コンロケース : 1 Set</p> 	<p>㉑ ガスコンロ : 1 Set</p> 
<p>㉒ スペース : 4個</p> 	<p>㉓ チョウボルト (M8) : 2個</p> 	<p>㉔ フランジ付き六角 ナット (M8): 2個</p> 

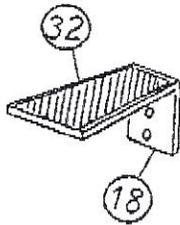
<p>②5 六角ボルト (M6) : 2個</p> 	<p>②6 フラットワッシャ (M6): 6個</p> 	<p>②7 十字穴付き皿小ネジ (M4、L12): 6個</p> 
<p>②8 十字穴付きタッピン グネジ (M6、L16): 4個</p> 	<p>②9 十字穴付きタッピン グネジ (M4、L12): 18個</p> 	<p>③0 十字穴付トラス 小ネジ (M4、L30): 2個</p> 
<p>③1 フランジ付き六角 ナット (M4): 2個</p> 	<p>③2 マジックテープ (細) : 1個</p> 	<p>③3 パイプ : 2個</p> 

イラストと本製品が多少異なる場合がありますが、ご了承下さい。
(③3 パイプの使用方法は取扱説明書を参照して下さい。)

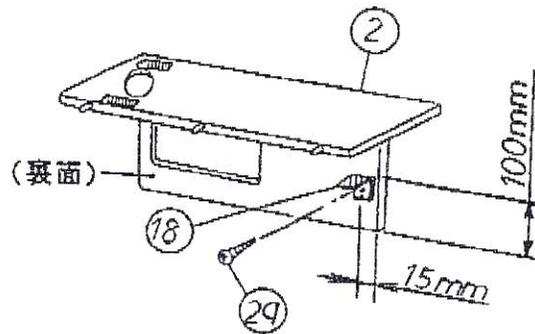
取 付 順 序

A 化粧板 1、化粧板 2 の組み付け

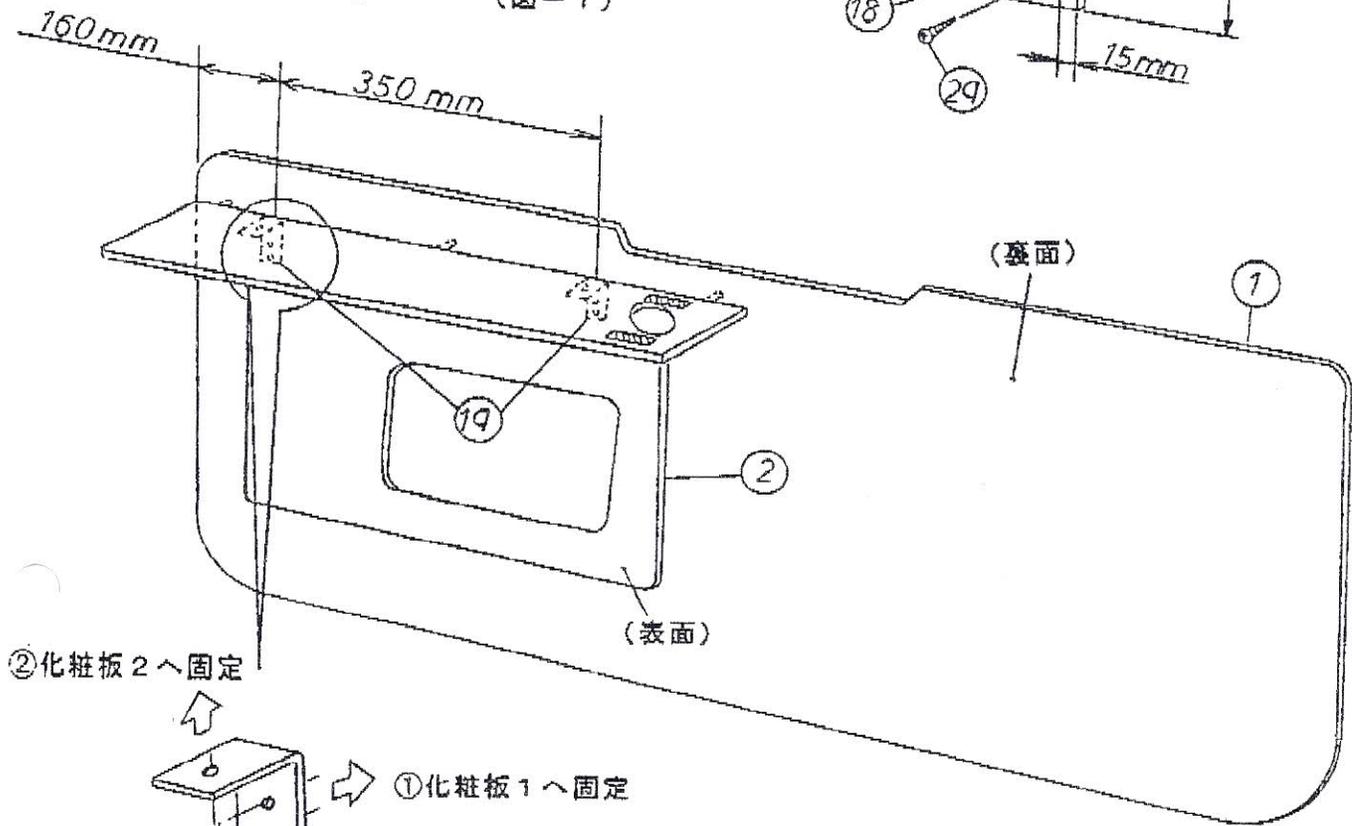
- 1) ⑬固定BKT 2へ ⑳マジックテープを貼り付けて下さい。(図-1)
- 2) ⑬固定BKT 2を②化粧板 2へ ㉑タッピングネジにて固定して下さい。(図-2)
- 3) ①化粧板 1裏面のボス穴(3箇所)へ②化粧板 2を差し込んで下さい。
- 4) ⑭固定BKT 3と ㉑タッピングネジにて①化粧板 1と②化粧板 2を固定して下さい。(図-3)



(図-1)



(図-2)

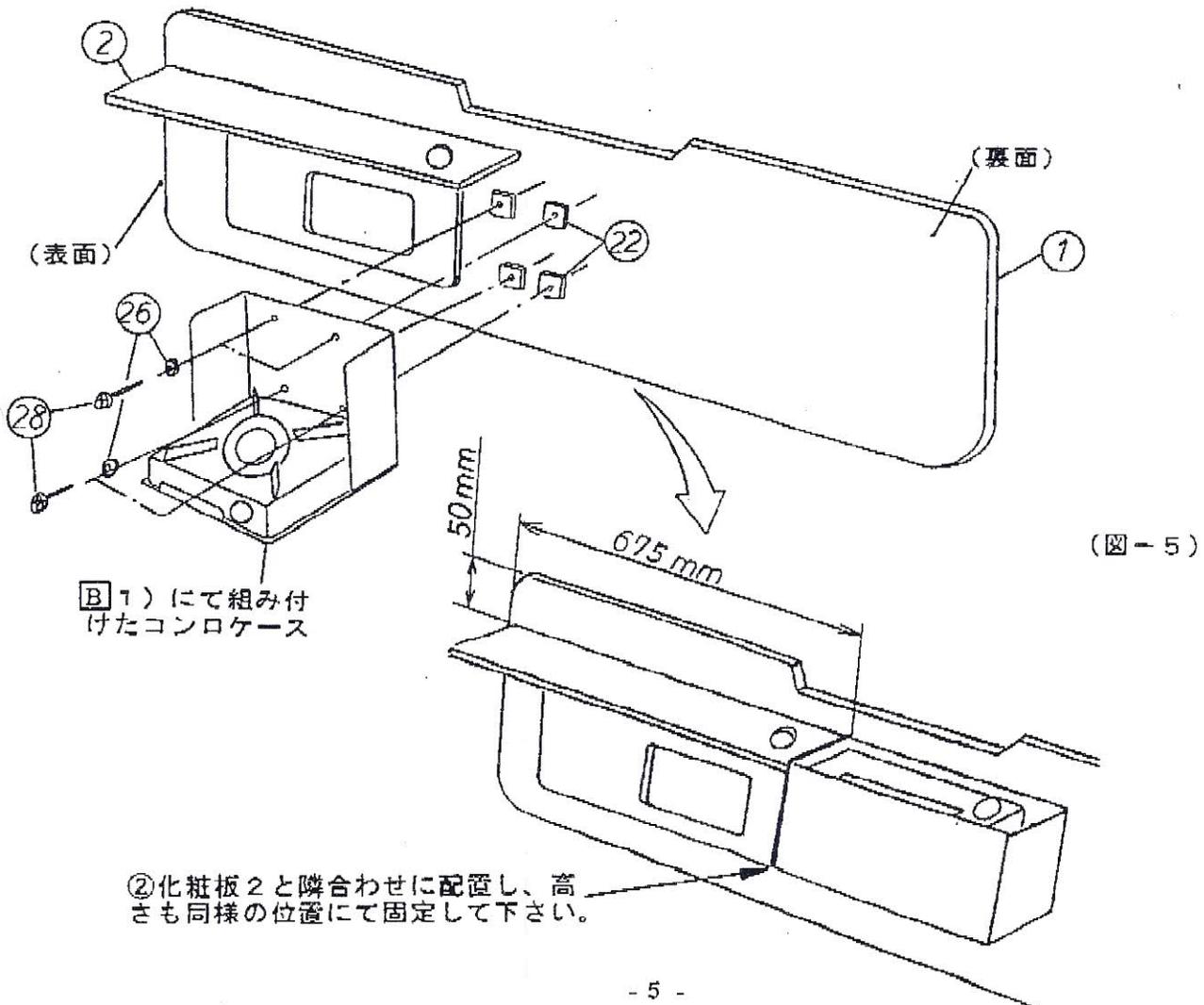
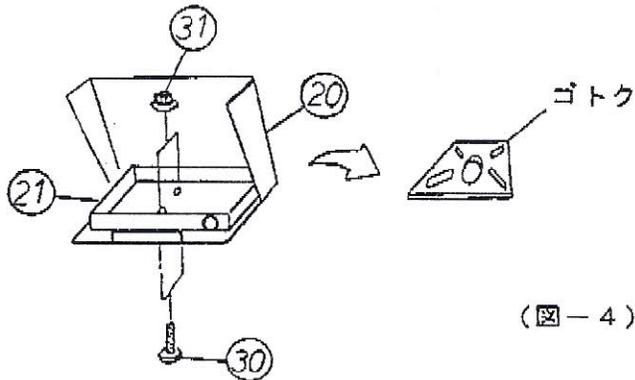


(図-3)

取 付 順 序

B コンロケースの組み付け

- 1) ②① ガスコンロのゴトク部を取り外し、⑳コンロケースへ ㉓ トラス小ネジと ㉑ 六角ナットにて固定して下さい。(図-4)
- 2) 1) にて組み付けたコンロケースを ㉒ スペースと ㉔ タッピングネジにて化粧板へ固定して下さい。
(この時、㉒化粧板2へ隣合わせに配置し、高さも同様の位置にて固定して下さい。)
(図-5)

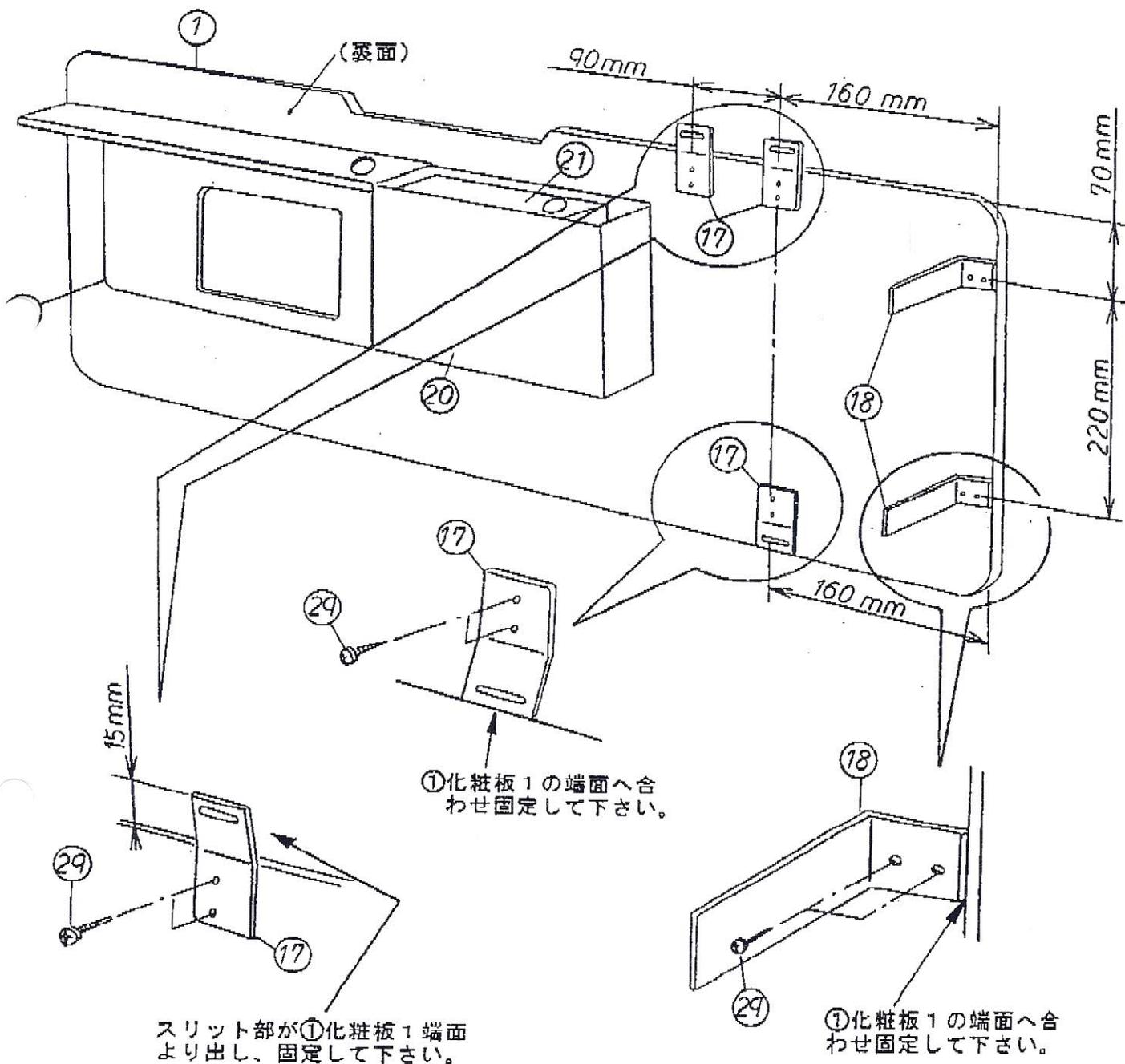


取付順序

C

固定BKT類の組み付け

1) ⑰固定BKT1、⑱固定BKT2を ㉑ タッピングネジにてそれぞれ①化粧板1へ固定して下さい。(図-6)

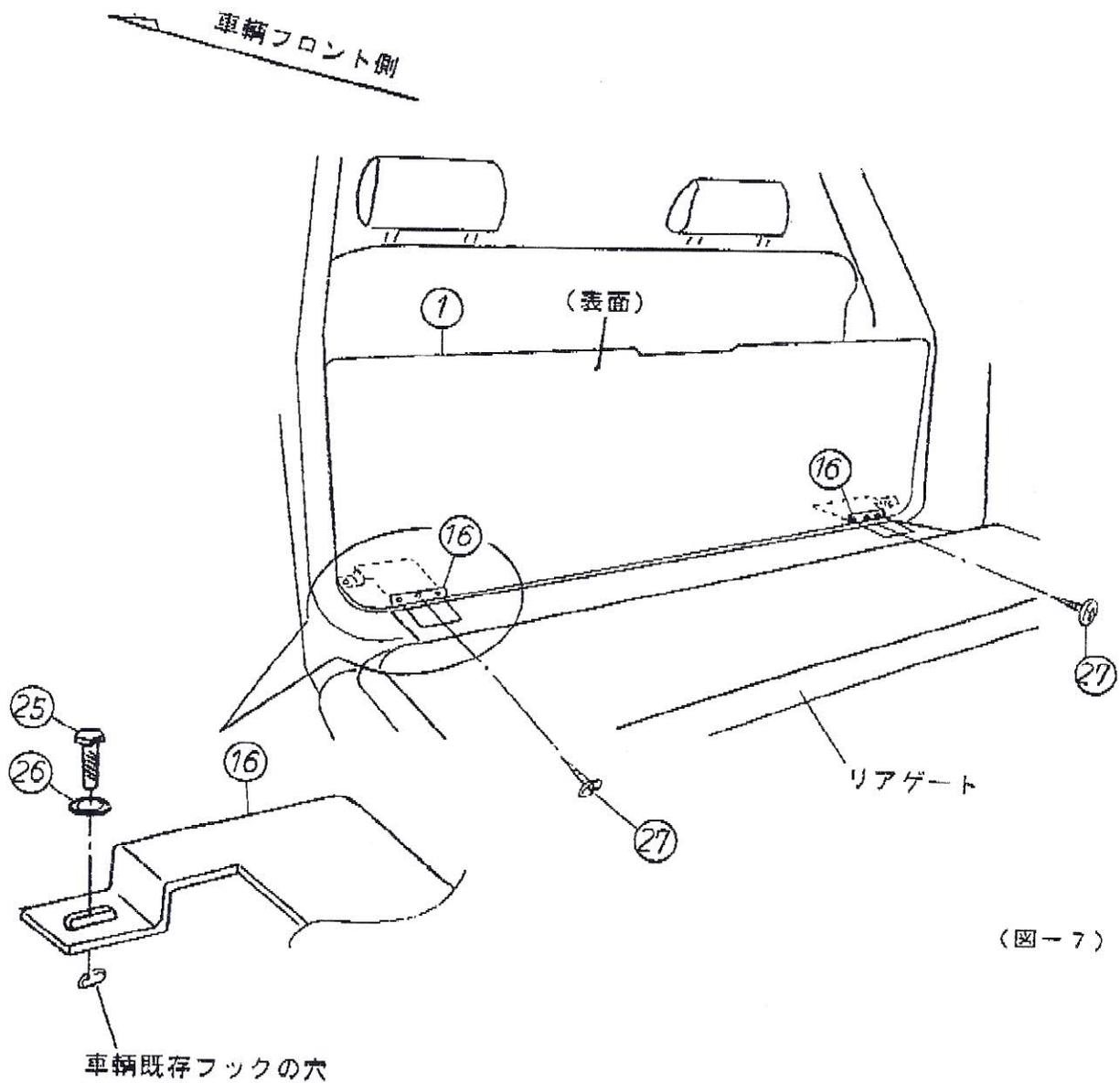


(図-6)

取 付 順 序

D 化粧板の車輛への固定

- 1) 車輛ラゲッジルーム内リア側の既存フックを取り外して下さい。
(この時、カッター等で車輛ラゲッジルーム内の既存フック近くのシートを少し切り欠いて作業を行うと容易にフックを取り外せます。)
- 2) ⑩化粧板固定BKTを既存フックの穴を利用し、②⑤ 六角ボルト ②⑥ フラットワッシャにて固定して下さい。(図-7)
- 3) 車輛へ固定した⑩化粧板固定BKTを ②⑦ 皿小ネジにてそれぞれ[A] [C]にて組み付けた①化粧板1へ固定して下さい。(図-7)

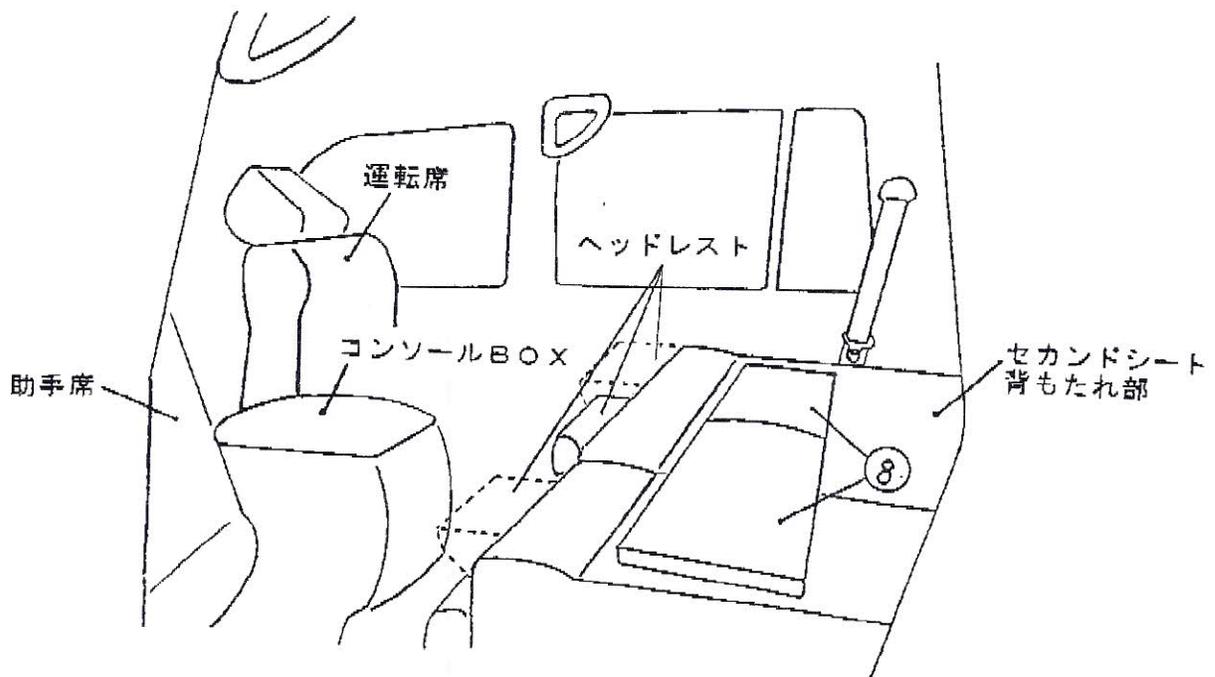


取 付 順 序

E ベッドマット設置の準備

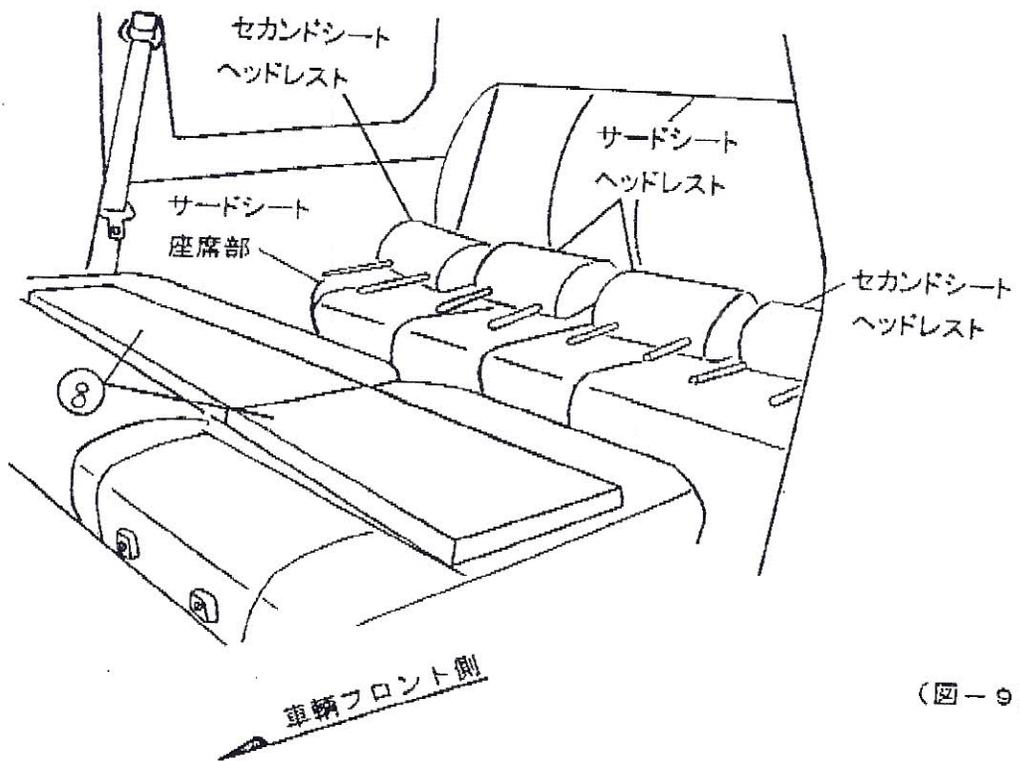
- 1) 運転席及び助手席を車輛フロント側へいっばいにスライドさせて下さい。(図-8)
- 2) セカンドシート背もたれ部をフロント側へ倒し、LH側及びRH側(中央は除く)のヘッドレストを取り外して下さい。また、⑧スペーサーベッドマットを図のように配置して下さい。(図-8)
- 3) サードシートのヘッドレストを取り外し、セカンドシート及びサードシートのヘッドレストをサードシート座席部へ配置して下さい。(図-9)
- 4) ⑥支持パイプを②3 チョウボルト ④六角ボルトにて連結し、⑦ジョイントベルトを⑥支持パイプへ通して下さい。また、⑥支持パイプ端面へ⑭エンドキャップをそれぞれ挿入して下さい。(図-10)

車輛フロント側

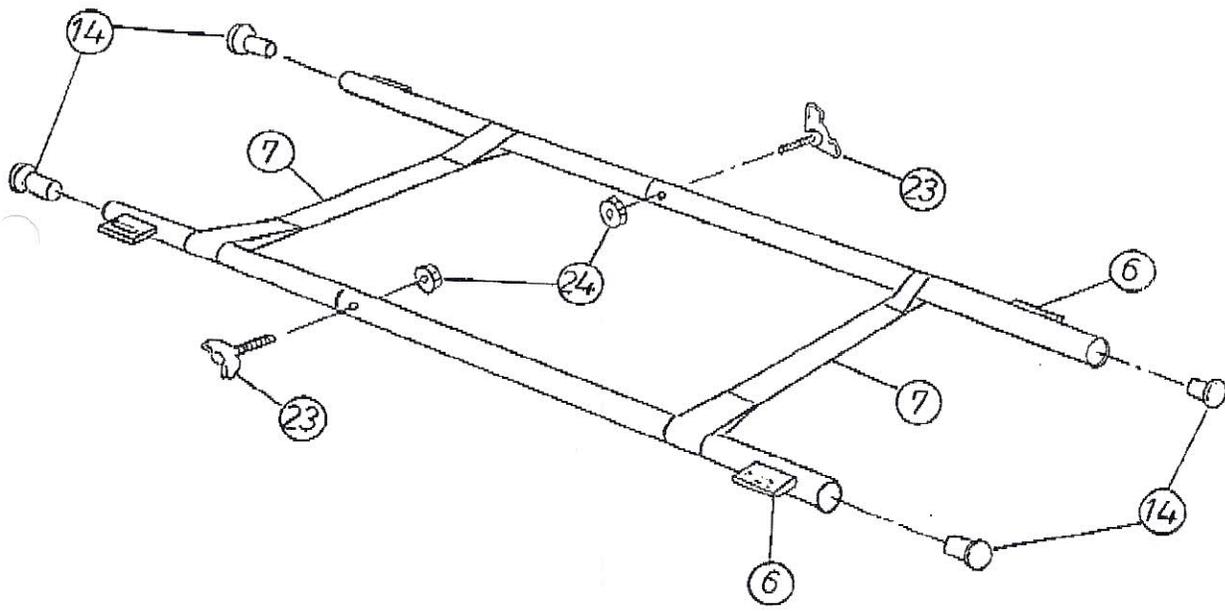


(図-8)

取 付 順 序



(図-9)



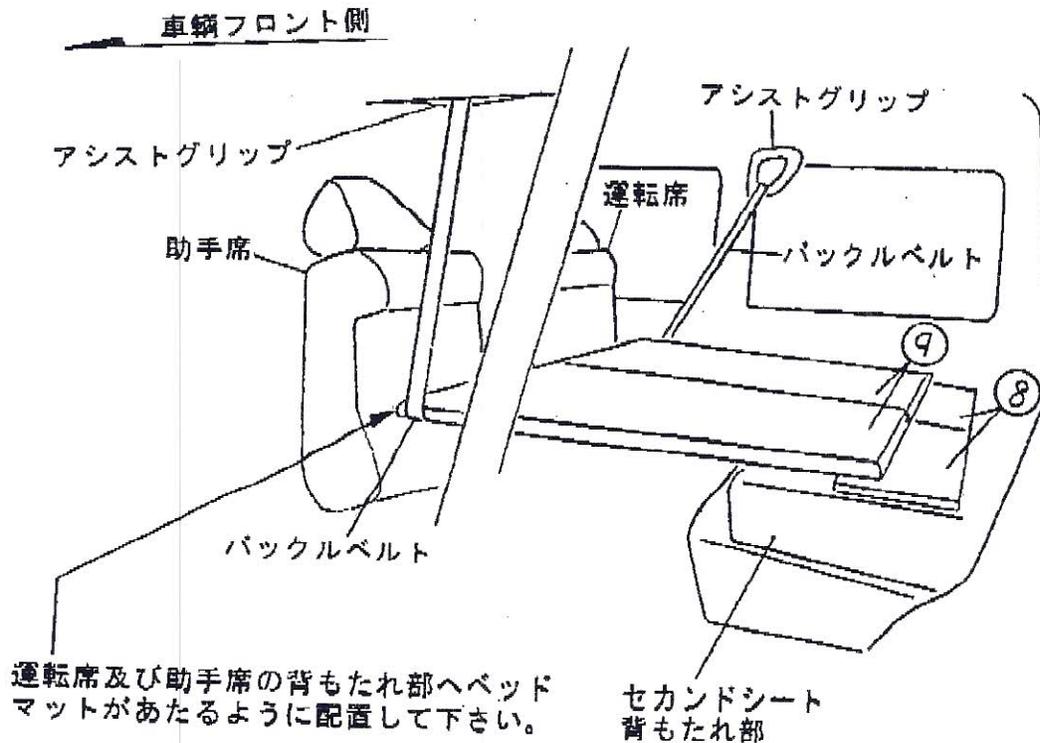
(図-10)

取 付 順 序

F ベッドマットの設置

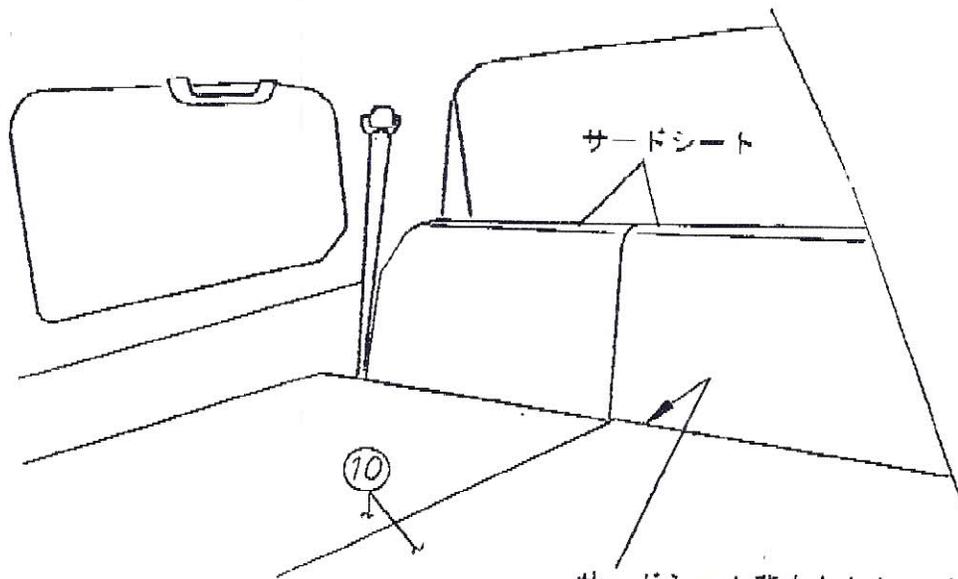
ベッドマットの設置、収納/シンク、コンロ等の使用方法等の詳細は、別紙の取扱説明書を参照して下さい。

- 1) ⑨ベッドマット（フロント）を図のように配置し、ベッドマット裏面へ取り付けられたバックルベルトを運転席及び助手席上部のアシストグリップへ巻き付け、固定して下さい。（図-11）
- 2) ⑩ベッドマット（リア）を図のように配置して下さい。（図-12）
- 3) ⑨⑩ベッドマット全体が水平かつ安定するように、バックルベルト及びヘッドレストの位置を調整して下さい。
- 4) E-4)にて組み付けた⑥支持パイプのスリット部へ⑫バックルベルト（L=1500）を通し、サードシート上部のアシストグリップ及びシートベルトアンカーへ巻き付け、固定して下さい。（図-13）
- 5) ⑥支持パイプ上へ⑪ベッドマット（アッパー）を配置し、ベッドマット裏面へ取り付けられたマジックテープを支持パイプへ巻き付け（計8箇所）、確実に固定して下さい。（図-13）

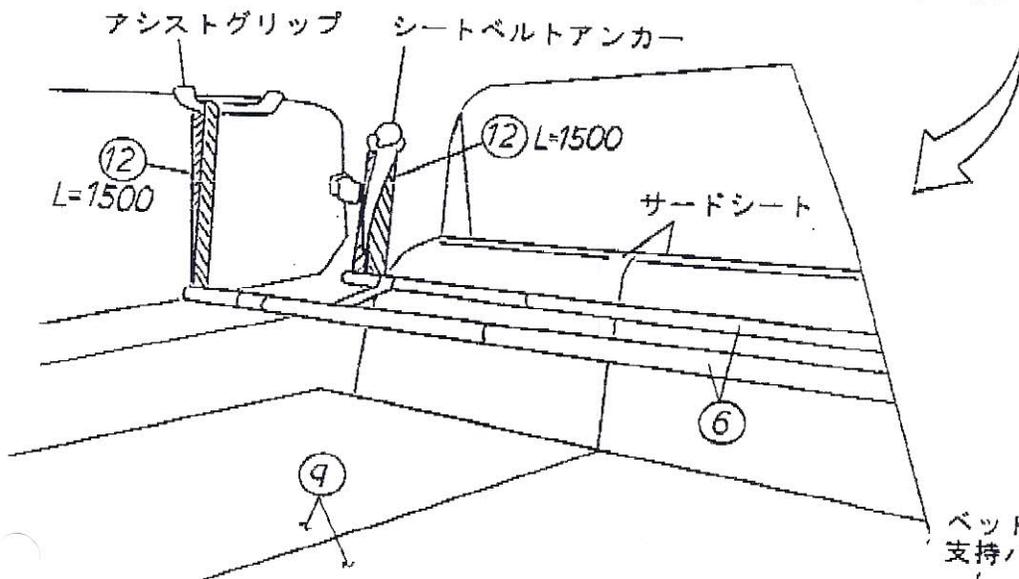


(図-11)

取 付 順 序

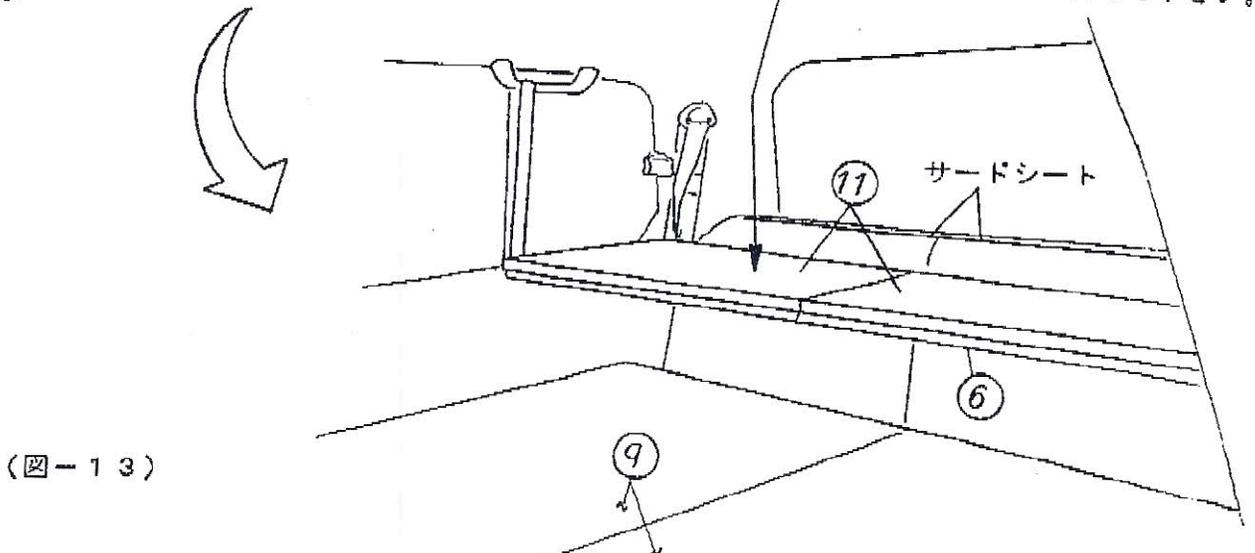


サードシート背もたれ部へベッドマットがあたるように配置して下さい。



(図-12)

ベッドマット裏面のマジックテープを支持パイプへ確実に巻き付けて下さい。



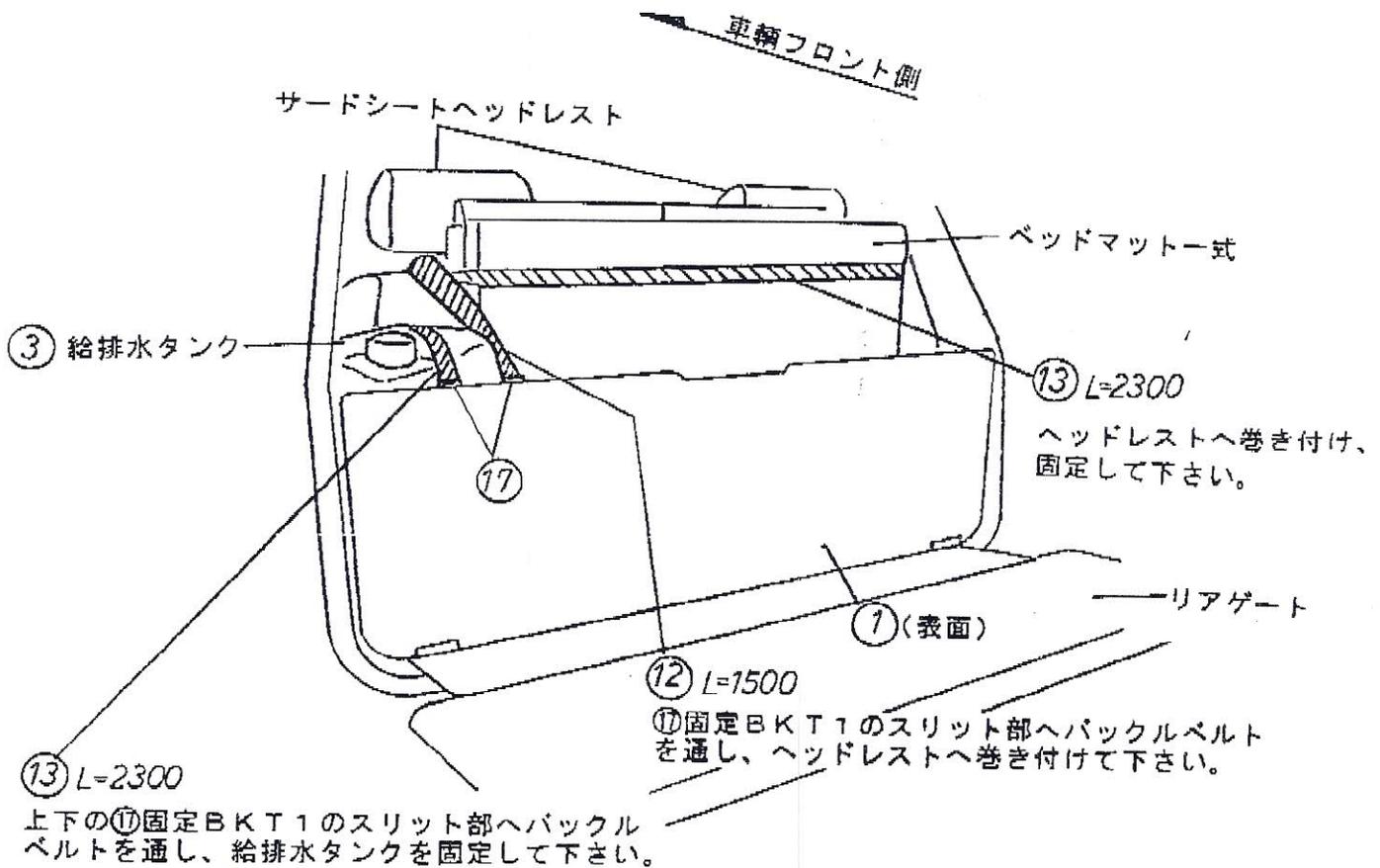
(図-13)

取 付 順 序

G

ベッドマット、給排水タンクの収納

- 1) 図のように①固定BKT1のスリット部へ②バックルベルト(L=1500)、③バックルベルト(L=2300)をそれぞれ通し、固定して下さい。(図-14)
(尚、詳細は別紙の取扱説明書を参照して下さい。)



(図-14)

ベッドマット、給排水タンクの収納方法等の取扱関係の詳細は、別紙の取扱説明書を参照して下さい。